

2024年9月6日

各 位

会社名 株式会社 銚子丸
代表者名 代表取締役社長 石田 満
(東証スタンダード・コード3075)
問合せ先 取締役副社長 石井 憲
電 話 043-350-1266

店舗休業日の設定のお知らせ

当社は、2024年10月より、店舗休業日を定期的に設定することとしましたので、お知らせいたします。

1. 店舗休業日の内容

2024年10月8日(火)・9日(水)・10日(木)の3日間
2024年12月3日(火)・4日(水)・5日(木)の3日間
2025年1月7日(火)・8日(水)・9日(木)の3日間
2025年2月18日(火)・19日(水)・20日(木)の3日間

以降、定期的に3日連続の店舗休業日を設定する予定でございます。
なお、複合商業施設に出店している店舗など、諸事情により休業できない一部店舗は除きます。

2. 背景

当社は、持続的な企業価値向上のためには、付加価値を生み出す優秀な人材を確保し、その成長を促進する人財戦略が重要である、との考えに基づいて、2017年に働き方改革に着手し、以降劇団員の処遇とその家族の生活の質(QOL/Quality of Life)の向上を推進してまいりました。

その一環として、これまで、労働時間の削減、年末年始やゴールデンウィーク等、繁忙時期の後にリフレッシュ休暇として店舗休業日を設定する等の施策を実施してまいりました。

当社は、今後見込まれる一層の人手不足に対処し、店舗において『良質な外食体験』を提供し続けるために、このたび、採用環境の改善を目途として、正社員の年間の公休日数を8日間増やすこととしました。

一方で、年間の公休日数を全ての劇団員が公平に取得することに加えて、正社員不在の営業を回避するために、3日連続の店舗休業日(複合商業施設に出店している店舗など、諸事情により休業できない一部店舗を除く。)を定期的に設定することといたしました。

これにより、劇団員が心身ともにリラックスし、仕事に対するモチベーションが高まるとともに、採用環境の改善による優秀な人財確保を実現し、更なる企業価値の向上を図るものです。

お客様には大変なご不便をおかけすることとなりますが、何卒ご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

※ 当社では、店舗を舞台に見立て、従業員を「銚子丸一座」の「劇団員」と呼称しております。

なお、休業する店舗・ブランドについての詳しい情報は、当社WEBサイトよりご確認ください。
(https://www.choushimaru.co.jp/tenpo_kyugyo/)

以 上